

2010年度東海地区協議会研究会第4回運営委員会議事録

《日 時》2010年9月29日（水）14時～17時

《場 所》名城大学附属図書館

《出席者：敬称略》

中島（豊橋創造）、随原（豊田工業）、宮部（愛知）、紫藤（愛知工業）、秋田（愛知淑徳）、高木（中部）、稲垣（中部）、八鳥（名古屋外国語）、中田（名古屋学院）、清洲（名古屋女子）、紅露（南山）、小川（名城）、中河原（中京）、渡邊（中京）

《欠席者：敬称略》

大平（愛知学院）

議事に先立ち、前回の議事録の確認後、承認された。

また高木（中部）委員が人事異動のため、運営委員を続けることができなくなり、その後任として稲垣（中部）委員が紹介された。

報告事項

1. 実務担当者研修会会計報告

中河原（中京）より、資料に基づき報告がなされた。

2. アンケート担当者会議報告

紅露委員（南山）より、2010年9月28日（火）、13：30～18：00、南山大学において開催されたことが報告された。

議題

1. アンケート結果について

紅露委員（南山）より、昨日のアンケート担当者会議についての詳細報告がなされ、その協議結果を踏まえて、下記のようにアンケート結果報告書について改善点等の解説がなされた。また解説後には不備・問題点が指摘された。

改善点

- ・ 昨年度の報告書には棒グラフが使用されたが、数値の割合を視覚的にさらに認識しやすくするため、今年度は円グラフを使用したこと。

不備・問題点

- ・ 報告書の表記において数字の後に「館」、「台」等の助数詞が抜けていること。
- ・ ページ数が表示されていないページがあること。
- ・ アンケート項目の「外部委託館とボランティア導入館の関連性」について、委託とボランティアとの関連性が希薄であり、その意味付けの有効性が疑問

であること。

- ・今年度、円グラフを使用したのが、複数回答の数値を表示するには不向きであり、再度棒グラフに戻すべきではとのこと。

不備・問題点が指摘された項目に関しては、修正することとなった。

2. 実務担当者研修会について

中島委員（豊橋創造）より、実務担当者研修会で作成された成果物は、最終的には東海地区協議会のホームページに公開する予定であるが、作成過程の中間的成果物や研修会で撮影された写真(個人の被写体含む)のデータは参加者のみがアクセスすべきものであるとの提案があり、これに対してそのアクセスする方法として参加者専用パスワードを設定してそれらのデータをダウンロードするとか、期間限定で参加者のみにデータを置いたURLを特別に知らせることをしてそこにアクセスしてもらうようにするとの意見が出された。協議の結果、大筋として公開する成果物については、研修会前に参加者に知らせた研修会準備作業用のサイトにデータを集積し、そこに東海地区協議会のホームページからのリンクを張ることとし、参加者のみアクセスできる中間的成果物等については別のサイトを作りそこを見てもらうということで合意を得た。

3. 第2回研究会について

中島委員（豊橋創造）より、資料に基づき、スケジュール、時間配分とポスター・グッズセッション案内について説明あり、承認された。以下主な点は、

- ・今回のテーマは、前回は何でもよかったのに対し、図書館イベント広報用のポスター、チラシに限定することとなった。
- ・出品されるグッズに対し、前回と同様付箋にコメントを参加者から書いてもらい、グッズに貼ることとなった。またコメントを入れることは今後の改善を目的にしているので、作品は完成度の高いものに限定せず、今後改良したい類のものでもかまわないということとなった。
- ・付箋の手配は前回同様、委員長校（中京）がすることとなった。
- ・グッズのブースへの出品準備は、案内の通り受付時（もしくは昼休憩時）すぐに各参加館にお願いする予定となった。
- ・ポスター・グッズセッションについては、前回同様コアタイムを設け、その間は出品した図書館の人は自館の展示物の前に待機して説明ができるよう配慮することとなった。またコアタイムの館別の振分けは、前回同様A、B、Cの3グループに分けてグループごとに調整ができるような方法が取られることとなった。
- ・コメントの書かれた付箋は昼休憩時にグッズにはることとなった。

- ・ 講師の牟田静香氏はポスター・グッズセッション討議にも参加され、その後の講評（総括ではなく）をいただくこととなった。
- ・ ポスター・グッズセッション講評後の施設見学（図書館等）は自由参加とし、希望があれば書庫見学の案内も付けていただけることとなった。
- ・ 事例発表2つの正式な題目はわかり次第記載することになった。
- ・ 研究会の講演会会場とグッズ出品会場は利便性や移動の関係から同一室内がよいということで、その会場としてタワー75の15階レセプションホールを借用することとなった。
- ・ 展示ブースの机の大きさは後日担当者に連絡することとなった。
- ・ 当日の責任分担は、
 - 受付：秋田委員（愛知淑徳）、中田委員（名古屋学院）、清洲委員（名古屋女子）
 - 司会：中島委員（豊橋創造）
 - 写真：小川委員（名城）
 - 記録：随原（豊田工業）
 - ポスター・グッズセッションの進行：中島委員（豊橋創造）
 - ポスター・グッズセッションの講評：牟田氏
 - 会計：渡邊（中京）
 - 閉会の言葉：中河原（中京）
- ・ 当日、研究会の会場設営のため委員は9時に会場に集合することとなった。
- ・ ポスター・グッズセッション討議への参加は、加盟館以外の参加館も認められることとなった。

4. その他

- ・ 次回の研究会運営委員会は、年内は未定で、年明けに来年度の新体制を踏まえて新委員長校、幹事校が主導する運営委員会を開く必要があることが確認された。
- ・ 「館灯」のCiNiiにおけるデータが一部印刷できないことがわかり、PDF化する時の設定に問題があるのではないかということで高木委員（中部）が確認することとなった。

次回運営委員会：未定。

以上

議長 中河原省三（中京大学）

書記 渡邊 英二（中京大学）